

2024年4月30日

株式会社伊予鉄グループ

新たにEVバス10両を導入！

～松山市駅前に新車両が集結し、出発式を開催～

株式会社伊予鉄グループ（本社：松山市、代表取締役社長：清水 一郎）は、新たにEVバス10両を導入します。これにより、伊予鉄バスのEVバスは11両体制となります。新車両は空港リムジンバスおよび一般路線バスとして使用します。なお、車両は国内で開発・製造を行うEVモーターズ・ジャパン製です。

伊予鉄バスではEVバスを10両、当面の間は毎年継続して導入を予定しており、バス輸送の省エネルギー化を促進してまいります。

この度、松山市駅前に車両を並べて、出発式を開催いたしますので、ご案内いたします。

記

- 日時 2024年5月7日（火）午後2時40分
※試乗会（午後2時30分～2時40分）の後、出発式を開催
- 場所 松山市駅前 タクシーのりば横
- 来賓 四国運輸局長 河野 順 様
愛媛県知事 中村 時広 様
松山市長 野志 克仁 様
㈱EVモーターズ・ジャパン代表取締役社長 佐藤 裕之 様
- 式典内容 ①主催者あいさつ（㈱伊予鉄グループ 代表取締役社長 清水 一郎）
②来賓祝辞
③テープカット
- 試乗会 出発式前の午後2時30分～2時40分予定
式典参加者が乗車します

以上

＝出発式に関するお問い合わせ＝
㈱伊予鉄グループ総務人事課（中川）TEL：089（948）3033

■EVバス導入（概要）

1. 導入車両数 10台
2. 車両概要

リムジン	12.0m	1両
路線大型	10.5m	5両
路線中型	8.8m	3両
路線小型	6.99m	1両
3. 製造 株EVモーターズ・ジャパン
4. その他
 - ①CO2削減量（年間）
1両あたり14トン～33トン。10両で210トンを見込む
 - ②災害時等の電力供給（1日）
1両あたり11軒～35軒。10両で一般家庭約200軒分を見込む

運行車両イメージ（小型 6.99m）

